

第18回島根がん疼痛緩和研究会のご案内



謹啓

時下、先生におかれましては、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。さて、この度、第18回島根がん疼痛緩和研究会を開催する運びとなり、下記の通りご案内させていただきます。ご多忙のことと存じますが、万障お繰り合わせの上、ご出席賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

謹白

記

日時：平成26年6月7日(土) 16:00～

場所：ニューウェルシティ出雲 2F 銀河の間

16:00-16:10 製品紹介『オキシコドンでつながる疼痛治療について』 塩野義製薬(株)

Opening Remarks 島根大学医学部 麻酔科学講座 教授 齊藤 洋司 先生

16:10-16:25 一般演題 ①

座長 島根大学医学部 緩和ケア講座 教授 中谷 俊彦 先生

演題 『 保険薬局のがん疼痛の関わり
～在宅におけるオピオイド注射剤投与のサポートについて～ 』

演者 株式会社ファーマシィ 在宅推進部 在宅推進課 係長
出雲中央薬局 薬局長 藤井 武 先生

16:25-16:40 一般演題 ②

演題 『 フェンタニル製剤からオキシコドン注射剤への切り替えで
オピオイド全体量の減量ができた一例 』

演者 島根大学医学部附属病院 緩和ケアセンター 学内講師 須藤 一郎 先生

16:50 - 17:50 特別講演

座長 島根大学医学部消化器・総合外科学講座 主任教授 田島 義証 先生

演題 『 臨床腫瘍医からみた化学療法導入時からの疼痛緩和ケア 』

演者 県立広島病院 臨床腫瘍科 主任部長 篠崎 勝則 先生

共催：島根がん疼痛緩和研究会・島根県薬剤師研修協議会

(一社)島根県薬剤師会・島根県病院薬剤師会・塩野義製薬株式会社

※本会は緩和薬物療法認定薬剤師の単位認定申請を予定しております。

必要な方は別途100円を申し受けます。

※当日は会費500円を徴収させていただきます。



博士課程選択必修科目：臨床腫瘍学総論(2)

博士課程選択科目：腫瘍生物学 I (24)、臨床腫瘍学 I (28)、地域がん治療学(34)